

第55回 新潟ブロック大会

開会までしばらくお待ちください

お願い

携帯電話は電源を
お切りになるか
マナーモードに切り替えを
お願い致します。

お願い

会場内での喫煙は
固く禁じております。

駐車場内も禁煙となりますので
ご協力をお願いいたします。



来賓ご入場





開会宣言

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

副会長 松井 淳也 君



国歌斉唱

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の



巖となりて

こけのむすまで



JCソング斉唱

J C J C J C

世界を結ぶ 若き団結

新しき世紀の 希望となりて

永遠に繁栄えん 我等の集い



J C J C J C

奉仕の理想 探究めつつ

祖国の進歩の 力となりて

先駆けゆかん 我等の集い



JCI Creed 唱和

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

副会長 本田 進平 君

The Creed of Junior Chamber International

We Believe:

**That faith in God gives meaning
and purpose to human life;
That the brotherhood of man
transcends the sovereignty of nations;
That economic justice can best be won
by free men through free enterprise;
That government should be of laws
rather than of men;
That earth's great treasure lies in
human personality; and
That service to humanity is the best
work of life.**

JCI Creed 和訳

我々はかく信じる

真理は人生に意義と目的を与え
人類の同胞愛は国家による統治を超越し
公正な経済は我々の
自由な経済活動によってこそ果たされ
政府には人治ではなく法治が必要であり
人間の個性はこの世の至宝であり
人類への奉仕が人生最大の使命である



JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

副会長 小林 雄太 君

JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change

青年会議所は、青年が社会に
より良い変化をもたらすために
リーダーシップの開発と成長の機会を提供する

JCI Vision

To be the foremost global network
of young leaders

青年会議所が、若きリーダーの
国際的ネットワークを先導する組織となる



J C 宣言文朗読並びに 綱領唱和

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

副会長 渡部 裕二 君

JC 宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

綱領

われわれJAYCEE は
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じくする者相集い力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう



ブロック会長挨拶

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

会長 若桑 正樹 君



開催地青年会議所 理事長挨拶

一般社団法人白根青年会議所

理事長 関根 章央 君



来賓ご紹介

新潟県知事
花角 英世 様

ご名代
新潟県産業労働部 部長

野上 文敏 様

新潟市長
中原 八一 様

ご名代
新潟市南区長

長浜 達也 様

新潟県商工会青年部連合会

会長 深海 隆義 様

新潟県商工会青年部連合会

会長 橋本 俊二 様

新潟県中小企業青年中央会

会長 倉田 光 様

公益社団法人日本青年会議所
2023年度 監事
日本JCシニアクラブ

佐藤 友哉 先輩

公益社団法人日本青年会議所
JCI Achieve トレーナー

竹村 祥吾 先輩



公益社団法人日本青年会議所
並びに
北陸信越地区協議会

役員紹介

公益社団法人日本青年会議所 グローバルピース会議

議長 高杉 龍司 君

公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区協議会

会長 北村 勇樹 君

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区協議会

監査担当役員 平川 尚 君

公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区協議会

副会長 佐藤 洸太 君

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区協議会
未来のキズナ共創特別委員会

委員長 大桃 崇弘 君



公益社団法人日本青年会議所 北陸信越地区新潟ブロック協議会

歴代ブロック会長紹介

第39代
新潟ブロック協議会

会長 吉澤 政敏 先輩

第47代 新潟ブロック協議会

会長 植木 盛久 先輩

第52代 新潟ブロック協議会

会長 中嶋 知一 先輩

第56代
新潟ブロック協議会

会長 椎谷 亮 先輩



来賓ご挨拶

来賓ご挨拶

新潟県 産業労働部 部長

野上 文敏 様



来賓ご挨拶

新潟市南区長

長浜 達也 様



祝電披露



新潟ブロック協議会 委員会事業報告

委員会事業報告

こだまする 未来創造委員会



県内各地で **こだまする** 響き渡る♪

- ・新潟ブロック協議会のビジョン・活動を内外に発信
- ・新潟県内にリーダーシップを波及



2025年度委員会事業結果

- ① 新潟ブロックコンファレンスの実施
- ② ブロックアカデミーにおける
JAYCEE育成カリキュラムの実施
- ③ 新潟ブロック大会の実施

①新潟ブロックコンファレンスの実施



新潟ブロック協議会が考える
新潟のビジョンを内外に発信



②ブロックアカデミーにおける JAYCEE育成カリキュラムの実施



新潟県内にリーダーを波及



③新潟ブロック大会の実施

目的

- ①2025年度の新潟ブロック協議会の活動に共感を得ていただき、新潟ブロック協議会と連携する機運を高めてもらうこと。
- ②新潟ブロック協議会の目的と活動を理解しJCとしての価値観を共通認識として持っていただく。

褒賞事業
アカデミー褒賞





委員会事業報告



NextGeneration委員会

2025年度委員会事業計画

- ① 他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女
サッカーブロック予選大会の企画・実施
- ② ナゾライド2025in間瀬サーキット
(青少年育成事業の企画・実施)

他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカーブロック予選大会①



ストリート
サッカー体験



フットバック世界チャンピオン
によるパフォーマンス

充実の
アトラク
ション



ブラインド
サッカー体験



キックターゲット

他者を思いやる JC カップ U-11 少年少女サッカーブロック予選大会②



ナゾライド2025in間瀬サーキット①

チャリレース



×

謎解き



みんな頑張ったね♡



試しに1周走ったら
足パンパン



ナゾライド2025in間瀬サーキット②



アトラクションは、プロのドライバーによるスポーツカー体験！
スリル満点でした💧💧

NextGeneration

新潟県の美しさや魅力を、
次の世代へ（子供達へ）
伝えていく！！



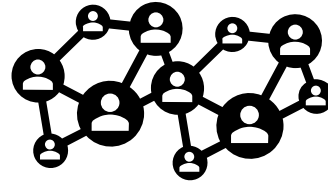


委員会事業報告

持続可能な地域開発委員会

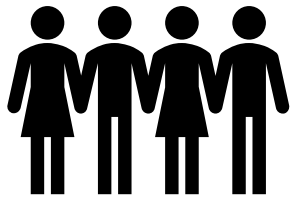


持続可能な地域開発委員会

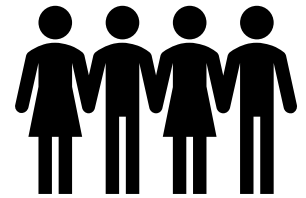
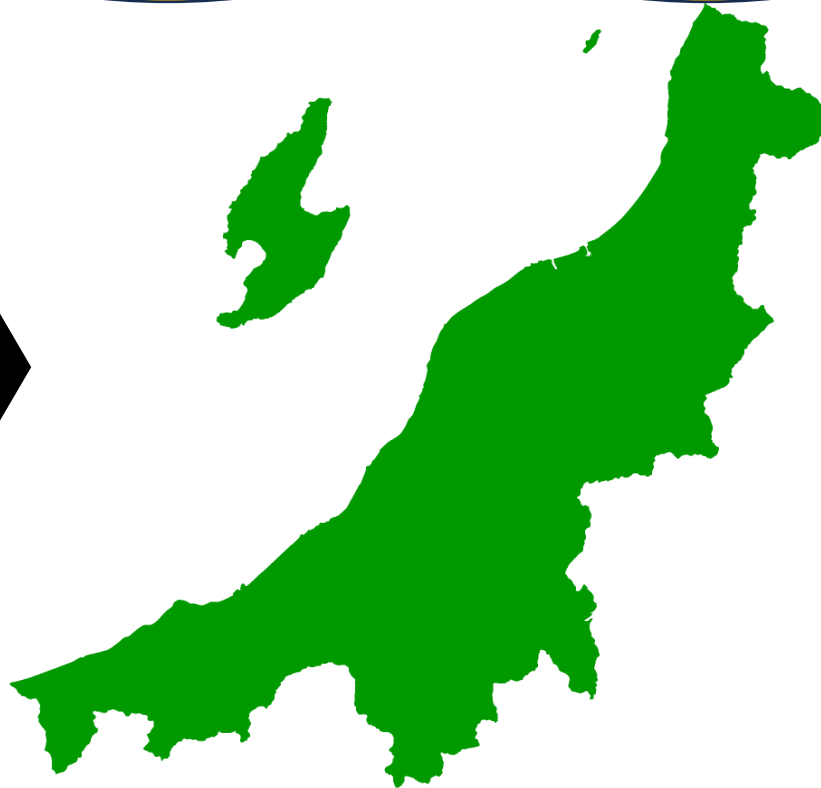
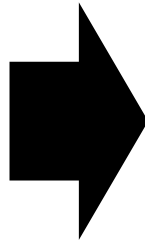


安心

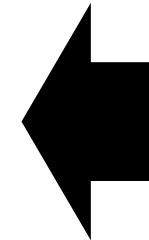
魅力



県内の人々



国内外の人々



2025年度委員会事業計画

- ① 防災ネットワークの維持・連携
- ② 地域に眠る活用しきれない
資源の調査・発掘・研究
- ③ 政治参画事業の実施・開催

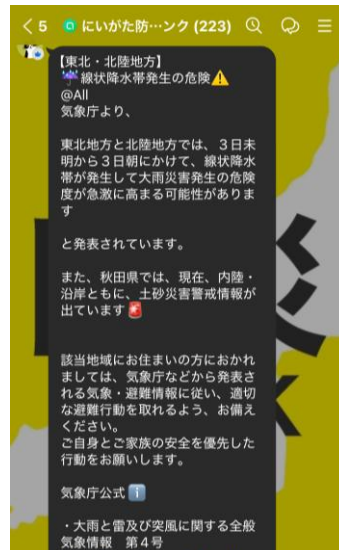
①防災ネットワークの維持・連携

- ・ 災害発生時における迅速に支援着手できる体制を構築し、メンバーに一層浸透させる。
- ・ 防災ネットワークの維持・連携を図り、災害や支援に関する情報の共有と集約し迅速化を図る。

【取り組み】

①新潟ブロック協議会メンバーへにいがた防災バンクのLINE登録推進。

②各地災害注意情報が来た際の情報共有。



登録がまだな方はぜひご登録を！！



②地域に眠る活用しきれない資源の調査・発掘・研究

【目的】

活用しきれていない資源を見出し、経済的に利益を生み出しつつブランド強化に貢献する好循環モデルを研究すること。

新潟には眠っている資源がたくさんあり、
魅力もたくさんあります！

新潟の魅力の代表格といえど・・・



食



イチジク

新潟の隠れ魅力



イチジクは

2025年9月15日（月） にいがた総おどりに出店しました！

イチジク購入者数103組！

県内在住者でイチジクを県外の方に勧めたいと思った割合は78.6%。
食べてみたら思った以上に美味しい、という声が多く聞こえました！

県外在住者でイチジクを食べるために新潟に来たい、
イチジクを食べたいと思った方は80%。
イチジクの隠れた魅力を感じてもらうことができました！

イチジクをまた食べたいと答える人は78名中76名で97.4%。
購入者、約7割がイチジクの隠れた魅力を感じてくれました



③政治参画事業の実施・開催

【目的】

（対外） 候補者の政策や狙いを理解し、自ら政治に関わる意識を持つこと。

（対内） 候補者の政策や狙いを理解し、自ら政治に関わる意識を持つこと。かつ、自らが地域課題の解決へどのような運動ができるのかを考える契機とすること。

JCは政党・候補者に忖度することなく、公平中立な討論会を実施し信頼される組織である。

第27回参議院選挙ネット討論会

日時：2025年7月9日

場所：クロスパル新潟



目標数値：視聴回数 12,900回

結果：11,286回 高評価数205



政治参画のきっかけを作り、
自身の課題解決への行動を改める機会となりました！



Go for ASPAC委員会 事業報告



JCI ASPACウランバートル大会 ブース出展

【新潟の日本酒】

新潟のお米で作られた質の高い日本酒は国外のメンバーからも非常に高い満足度となりました！

【浴衣試着体験】

日本の伝統衣装である浴衣は着用した方から大好評！新潟に行ってみたいとの声をたくさんいただきました！



その他にも、パンフレットを活用し観光地のPRを行いました！



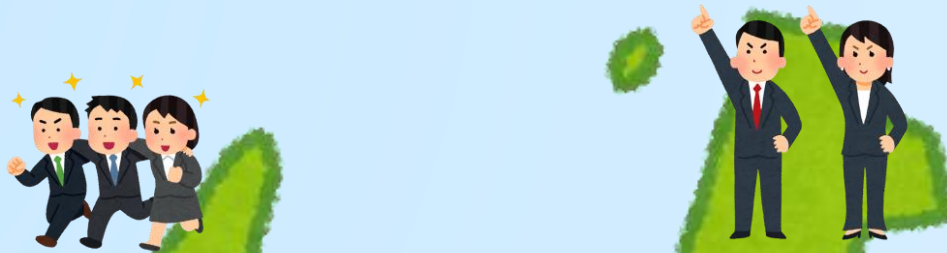
2025 Ulan Bator



JCI ASPAC



県内各地のLOM・関係機関へ訪問



- ・県内各地のLOMにASPACの意識醸成のため新潟JCとは別にキャラバンを行いました。
(これからも回っていく予定です)

新潟県観光協会をはじめ、県内各地の観光課、観光協会へASPACの周知を行いました。



Be the change!



from Niigata!





アカデミー事業 活動成果報告

趣旨説明

こだまする未来創造委員会
委員長 田中 勇斗 君

Strategic Map

	社会	経済	環境	人材	組織
地域	1 地域の魅力を発信	1 人口減少でも暮らせる経済の仕組みづくり	1 SDGsへの取り組みでビジネスチャンス拡大	1 リーダー育成事業	1 ブランディング
	2 持続可能まちづくり	2 子育て支援の仕組みづくり	2 子育て支援の仕組みづくり	2 人材育成プログラム	2 あらゆる分野とパートナーに
	3 テクノロジーで課題解決	3 国土計画を策定し、長期的な需要拡大	3 若者との協働による事業	3 若者を称える事業	3 抜本的な組織改革
	4 子供を増やすための事業	4 インフラ整備に向けたアクション	4 地域主体の環境サミット	4 スポーツで青少年育成	4 会員拡大に関する事業
	5 交通インフラ整備	5 地域経済を復興させる価値創出	5 世代を超えた環境保全活動	5 グローバルな人材育成	5 組織改革のロールモデル推進
	6 SDGsの先をゆく事業	6 働き方改革	6 環境に配慮したまちづくり	6 若者能力開発	6 LOMと直接つながる
国家	1 日本の社会課題解決のためのSDGs推進	1 国家の財政に関する価値観を変化させる	1 環境問題解決のSDGs推進	1 有権者の質を高める教育	1 企業・団体・有識者と連携
	2 主権者意識の向上	2 消費税に対する議論を興す	2 メディア連携による環境問題の周知	2 多様性を受け入れられる社会づくり	2 リブランド
	3 安全保障問題を改善	3 民間企業投資を活性化	3 カウンターパートとともに環境課題解決	3 情報リテラシー力UP	3 多様な人材の活躍を推進
	4 現行の法律や条約改正へ向けたアクション	4 新技術を学び、実装する取り組み	4 国内ネットワークによる施策作成/提言	4 建国からの歴史教育	4 根拠に基づく事業実施のための仕組みづくり
	5 子供を増やし、育てやすい国づくり	5 インバウンドの消費拡大	5 環境教育の確立	5 伝統・文化の見識を深める	5 各省庁・政治家との連携
	6 東京一極集中を是正	6 SDGsを利用して長期的な経済成長を目指す	6 ステークホルダーとの協働	6 道徳教育	6 ジェネレーションZ世代と協働
国際	1 国際社会の課題解決へのSDGs推進	1 SDGsを軸とした経済活動を推進	1 環境問題解決のためのSDGs推進	1 グローバルリーダーを育成	1 国際的な機会を構築
	2 民間の有効ネットワーク構築	2 民間外交事業を促進	2 国連と協働	2 国家間の相互理解	2 多様な人材の活躍
	3 ガラパゴスからの脱却	3 海外企業との協働事業を実施	3 他国と協働で環境事業を実施	3 ダイバーシティの推進	3 国連や他国と協働
	4 日本JCIの運動を世界に発信	4 企業の国際化支援	4 他国の環境施策を学ぶ	4 各国との対話を促進	4 各国との国際交流の機会を提供
	5 多様な視点を取り入れた教育	5 国際感覚を持った人材の育成	5 環境教育事業の実施	5 正しい歴史教育	5 国際会議への参画を促進
	6 国家観の向上	6 日本の魅力を世界に発信	6 他国と災害時の連携を確立	6 国際人教育のため有識者と連携	6 国際ルールを学習



事業成果報告①

一般社団法人小千谷青年会議所

2024年入会 柳田 将孝 君

Strategic Mapによる課題の抽出

選択	縦軸		横軸	課題（●●問題）
	地域	×	社会	過疎化問題
	地域	×	経済	
	地域	×	環境	
	地域	×	人材	
	地域	×	組織	

課題背景の深堀（事実）

- （実際に起きている事象、行政の統計データ、地域の情報など）
- 魅力のある企業が少なく都市圏に若者が流出している
- 戦後、ベビーブーム世代が後期高齢化となり、死亡数が増加している
- 若者が結婚したくても出来ない

課題の発生原因

- （事実やデータなどを踏まえた原因究明）

- 高齢化
- 人口減少
- 労働力の減少
- 若者の流出

課題によって引き起こされる マイナスの事象

- （実際に発生している問題による影響など）

●高齢者の孤立

●出生数の減少

●雇用の縮小

●地域コミュニティの崩壊

背景の設定

- （例）我が地域では近年【課題】という問題があり、【事実】という事実がある。それらの発生原因として【発生原因】が挙げられている。

●私が住んでいる小千谷市では近年、地域の過疎化という問題があり、若者の都市流出という事実があります。

それらの発生原因として・・・

- ・ 地元に魅力のある企業が少ない
- ・ 若者は都会の刺激と多様性に対する憧れが強い
- ・ 都市部の利便性の方が高い

上記3つがあげられます。

目的の設定（**A→B**）

- 【課題】の原因となる【発生原因】を【マイナスの状態】から【より良い状態】にすることを目的とする。

●地域の過疎化の原因となる都市圏に若者が流出してしまう状態から
若者が地元根づく状態にすることを目的にする。



事業成果報告②

一般社団法人雪国青年会議所

2024年入会 星野 太一 君

Strategic Mapによる課題の抽出

選択	縦軸		横軸	課題（●●問題）
	地域	×	社会	
	地域	×	経済	
	地域	×	環境	
	地域	×	人材	
	地域	×	組織	在籍年数の短期化

課題背景の深掘（事実）

- （実際に起きている事象、行政の統計データ、地域の情報など）
- **在籍年数が短い 平均3.7年在籍**
（一般社団法人雪国青年会議所内）
 - **20代の会員が少ない**

課題の発生原因

- （事実やデータなどを踏まえた原因究明）

●入会時の年齢が高齢化

●魅力が伝わらず退会者が出てしまう

課題によって引き起こされる マイナスの事象

- （実際に発生している問題による影響など）
- 会の趣旨を十分に理解出来ずに卒業してしまう
- 質の高い事業が出来ない
- 地域課題を解決することが出来ない
- LOM（組織）が育たない

背景の設定

- （例）我が地域では近年【課題】という問題があり、【事実】という事実がある。それらの発生原因として【発生原因】が挙げられている。

●雪国青年会議所では近年、在籍年数の短期化という問題があり、今年度の在籍者は平均3.7年で卒業という事実があります。発生原因として入会年齢が高齢であること、青年会議所の魅力が伝わらず退会者が出てしまうことが挙げられます。

目的の設定（**A→B**）

- 【課題】の原因となる【発生原因】を【マイナスの状態】から【より良い状態】にすることを目的とする。
- 在籍年数の短期化の原因となる、入会年齢が高齢であるため青年会議所の趣旨を十分に理解できずに卒業してしまう状態から、5年以上在籍できる会員を増やすことを目的とする。
- 在籍年数の短期化の原因となる、青年会議所の魅力が伝わらず退会者が出てしまう状態から、在籍メンバーに会の魅力を理解してもらうことを目的とする。




事業成果報告③

一般社団法人魚沼青年会議所

2024年入会 磯部 竜太郎 君

Strategic Mapによる課題の抽出

選択	縦軸		横軸	課題
	地域	×	社会	
	地域	×	経済	新潟の魅力が伝わっていない
	地域	×	環境	
	地域	×	人材	
	地域	×	組織	

課題背景の深堀（事実）

- ①世界最高品質のお米
- ②世界的にも評価される日本酒の聖地
- ③世界に誇るパウダースノーと温泉地の融合
- ④唯一無二の伝統工芸（燕三条、塩沢織）
- ⑤佐渡島の自然と世界遺産

課題の発生原因

①ストーリー

「米」「酒」「雪」「自然」「文化」など、
個々の魅力は伝わっていても、全てを横断する
ストーリーが無い。

②恵まれすぎている環境と控えめな県民性

県民が新潟の魅力を「当たり前」として捉えて
しまい、自信を持って外部に魅力を発信出来て
いない。

課題によって引き起こされる マイナスの事象

①ストーリー

- ・物や体験にストーリーが乗らないと「何故それが価値があるのか」が伝わらず、差別化が出来ない。
- ・品質では勝っているはずなのに、知名度では勝てないという現象が発生する。

②恵まれすぎている環境と控えめな県民性

- ・新潟の魅力を学ぶ機会が低下し、若者が県外により強い魅力を感じ、県外に流出してしまう。
- ・新潟生まれの若者が故郷に誇りを持ってないことによって、UターンやIターンに繋がりにくい。

背景の設定

アジアの玄関口たる新潟県には

【みんなが憧れる魅力が詰まっているにも関わらず、価値が世界に伝わっていない】

という問題があり、

【品質では勝っているはずなのに、知名度では勝てないという現象が発生している】

という事実がある。それらの発生原因は

【ストーリーの不足と控えめな県民性】であると考えられる。

目的の設定（**A→B**）

【新潟県の魅力が伝わっていない】

この原因となる

【ストーリーの不足と控えめな県民性により外部に魅力が伝わっていない状態】を

【ストーリー性を持たせ、JAYCEEの私達が先頭に立って発信】

することを目的とする。

→ASPAC 2026 NIIGATAで

新潟県の魅力を発信するブースを出店！！











アカデミー褒賞

一般社団法人燕三条青年会議所

近藤 亮介 君

一般社団法人小千谷青年会議所

和田 圭人 君

一般社団法人小千谷青年会議所

柳田 将孝 君

一般社団法人雪国青年会議所

富所 翔太 君

一般社団法人雪国青年会議所

星野 太一 君

一般社団法人魚沼青年会議所

磯部 竜太郎 君

アカデミー褒賞



2026年度ブロック会長予定者 紹介

一般社団法人柏崎青年会議所

水戸部 智 君

ブロック旗 伝達

2026年度ブロック会長予定者 挨拶





来賓ご退場



監査担当役員講評

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

監査担当役員 西村 太佑 君



アンケート回答



閉会宣言

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会

委員長 田中 勇斗 君

